

2021年8月31日

各位

株式会社ジェネティックラボ

新型コロナウイルス感染症検査体制の拡充に対する 令和3年度 感染症検査機関等設備整備事業採択のお知らせ

株式会社ジェネティックラボ（代表取締役社長：福永健司、北海道札幌市）は、新型コロナウイルス検査体制のさらなる拡充を行ってまいりましたが、昨年度に引き続き、今年度も感染症検査機関等設備整備事業に採択されましたのでお知らせいたします。

【概要】

新型コロナウイルス感染の再拡大に伴い、医療従事者の不足や院内感染が懸念される最中、PCR検査結果の遅延は重症化リスクを高めるほか、潜在的な感染者との接触機会を増やしかねません。当社は、「医療の発展を支え、地域と世界の人びとの健康で豊かな暮らしに貢献」する理念の下、北海道地域に所在する登録衛生検査所としての使命を果たすべく、積極的にPCR検査の実施に取り組んでまいるとともに、検査体制の拡充を図るためにリアルタイムPCR装置、次世代シーケンサーおよびその他の備品等の導入・整備等について、積極的に実施してまいりました。

これら全ての機器の整備が整った際の、新型コロナウイルス検査許容数は、従前に比べ3倍以上の増加となります。これらの設備増強につきましては、昨年度に引き続き、令和3年度 感染症検査機関等設備整備事業に採択され、266,408,000円の補助金の交付を受けることとなりました。

新型コロナウイルスに感染した患者様のご回復と、同ウイルスによる公衆衛生上の緊急事態が鎮静化することを心より祈念致しております。

【株式会社ジェネティックラボについて】

2000年、北海道大学発ベンチャー第一号として設立。常勤の病理医が在籍し、病理診断技術と分子生物学関連技術を駆使したサービスを展開。個別化医療の実現に向け、バイオマーカーの探索・評価技術の開発やパニオン診断薬等、医療に直結する製品・サービスの開発を支援します。

お問い合わせ先

株式会社ジェネティックラボ 病理部営業課

〒060-0009 北海道札幌市中央区北9条西15丁目28-196 札幌ITフロントビル3F

E-MAIL: patho@gene-lab.com <https://www.gene-lab.com/>